

呉市立三坂地^{みきかじ}小学校プロフィール

創立：昭和19年4月1日呉市三坂地国民学校

三坂地小学校は、呉市広町の北部に位置し、四季を通じて色鮮やかな樹木の変化、自然の変化が見られる学校である。

校区は、西に灰ヶ峰，東に野呂山が迫り，その山間を流れる黒瀬川に沿って，南北に細長い

「七つの郷」からなっている。児童数は，昭和56年をピークに減少していたが，住宅団地の開発などで増加し，近年は400人前後で落ち着いている。



本校は，昭和30年に全国学校保健大会を開催し，以後，「健康」が校訓として受け継がれてきており，運動会での「こん棒体操」は60年以上も続く伝統種目となっている。また，昭和50年に「通級指導教室（ことばの教室）」が開設され，呉市の東部地区を中心に受け持ち，現在に至っている。

更に，地域の熱心な支えのもと，平成元年には「郷土資料室」が設置され，黒瀬川土手には「コスモス街道」がつくられるなど，子ども達の中には，自然を守り，地域を愛する心が根付いてきている。

平成22年度には，地域を素材としたオリジナルミュージカル「WISH」（祭・こん棒体操・コスモス街道の3幕構成60分）を立ち上げ，新たな伝統として根付きつつある。